

秋のなかよし交流会あいさつ

行永分校副校長 堀江 嘉明

6月の「交流会」から早くも5か月、本当にいち日、ひと月の時間が経つのは早いなぁと感じます。これを弓矢のスピードに例えて、「光陰こういん矢のごとし」といいます。

「春」に続いて、今回の「秋」の交流会で、三笠小学校の3年生と行永分校の小学部の両校の子どもたちがなつかしく再会し、さらに友情の輪を深めたことを大変うれしく感じています。「春」の時には、「いいね！」が一気にみんなの心と心をつなぎましたね。

今回はどのような「つなぎ」があるかなととても楽しみにしていました。

さて、世界の平和、私たちが幸せな生活を送るために、世界中の国々が協力して作っている団体があります。その団体名を「国際連合」とよびます。

その「国際連合」が地球上にどれくらい人が住んでいるかという人口予測を計算しています。それによると、2022年11月15日、つまり昨日ですが、地球上に住む人々が「80億人」を突破したとのことです。「今」もなお、この「瞬間」も新しい生命が地球上のどこかで誕生しているのです。素晴らしいことです。

この「地球」の上で、80億人の中から人と人が出会う可能性はかなり低いです。出会う確率は数億万分の1にすぎません。しかし、行永分校小学部と三笠小学校の3年生がお互いの友情を深めることができました。この「出会い」を心の中にしっかりと留めてほしいと思っています。

これからも友情が深まりますように・・・